

## KOUHEI MATSUSHITA LIVE TOUR 2022 ~POINT TO POINT~

ご来場の皆さまへ

2023年2月24日

いつも松下洸平を応援していただき、ありがとうございます。

皆様にライブをお楽しみいただくため、延期公演に関しましても引き続き感染症対策をおこなって参ります。ご協力をお願ひいたします。

- 公演中、マスクを外しての発声、大声での会話や掛け声等はお控えください。
  - 入場時の検温を実施いたします。発熱が認められる場合、入場をご遠慮いただきます。
  - 消毒を入場口・各所に設置いたします。こまめな手指の消毒にご協力をお願ひいたします。
  - 混雑緩和のため、規制退場を行います。お帰りのお時間には余裕を持ってご来場いただきますようお願いいたします。
  - 感染リスクの低減のため、プレゼントの受け取りは控えさせていただきます。
  - 視界の妨げ・演出の妨げを考慮し、うちわ、パネルなどの持ち込みはご遠慮ください。
- 上記以外でもオフィシャルグッズ以外での応援はご遠慮くださいようお願いいたします。
- チケットを第三者に転売・譲渡する行為を禁止しております。
- 転売やオークション等への出品が判明した場合、購入者情報を確認させていただきますので予めご了承ください。

このほかにも周囲のお客様にご迷惑とならないよう、ご配慮いただいた上でライブをお楽しみください。

※感染拡大の際には、改めて公演の規定を改訂する可能性がございます。

あらかじめご了承ください。

このような状況下でも精一杯楽しんでいただける場所をご用意させていただきます。

皆様のご来場を、心よりお待ちしております。

# 感染防止策チェックリスト

【第1版（令和3年11月版）】

## 基本的な 感染防止

イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。  
※5,000人かつ収容率50%超のイベント開催時には、個別のイベントごとの具体的な対策を記載した「感染防止安全計画」の提出が必要です。

### ①飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底

【大声なしの場合】  
飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（品質の確かな、できれば不織布）の正しい着用や大声（※）を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる。

（※）大声の定義を「観客等が、①通常よりも大きな声量で、②反復・継続的に声を発すること」とする。

【大声ありの場合】  
「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

### ②手洗、手指・施設消毒の徹底

□ こまめな手洗や手指消毒の徹底を促す（会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液の設置や場内アナウンス等の実施。）。

□ 主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施。

### ③換気の徹底

□ 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又はこまめな換気（1時間に2回以上・1回に5分間以上等）の徹底。

### ④来場者間の密集回避

□ 入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施。

□ 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や動線確保等の体制構築。

□ 大声を伴わない場合には、人と人との接触を防ぐための間隔、大声を伴う可能性のあるイベントは、前後左右の座席との身体的距離の確保

### ⑤飲食の制限

□ 飲食時の感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底。

□ 飲食中以外のマスク着用の推奨。

□ 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。

□ 自治体等の要請に従った飲食・酒類提供の可否判断（提供する場合には飲酒に伴う大声等を防ぐ対策を検討。）。

### ⑥出演者等の感染対策

□ 有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常から出演者やスタッフ等の健康管理を徹底する。

□ 練習時等、イベント開催前も含め、声を発する出演者やスタッフ等の関係者間での感染リスクに対処する。

□ 出演者やスタッフ等と観客がイベント前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる（誘導スタッフ等必要な場合を除く。）。

### ⑦参加者の把握・管理等

□ チケット購入時又は入場時の連絡先確認やアブリ等を活用した参加者の把握。

□ 入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかつた際の払戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止。

□ 時差入退場の実施や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起。